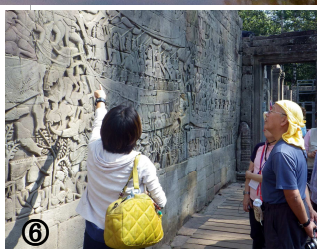


アンコールワット、アンコールトム、そして天空遺跡プレア・ヴィヒア
クメール文明の珠玉の芸術を訪ねて

アンコール遺跡群 ウォーキング

2015年12月19日(土)~12月24日(木) 6日間

旅行代金 **208,000 円** 新千歳・東京・中部・関西発着同額 ●その他の空港発着、料金についてはお問い合わせください



- ①アンコールトム(“大きな町”の意味)の中心に建つ四仏面塔で知られるバイヨン寺院
- ②アンコールワット第三回廊を飾るデバターのレリーフ
- ③巨樹が遺跡を押し潰す様子が見られるタ・プローム
- ④アンコールワットの長いプロムナードに配された蛇神ナーガの石像
- ⑤様々な表情を見せるバイヨン寺院の四仏面塔
- ⑥バイヨン寺院は日本の修復専門家の解説で観賞

■旅行企画・実施

nomad

山と秘境の旅

株式会社ノマド

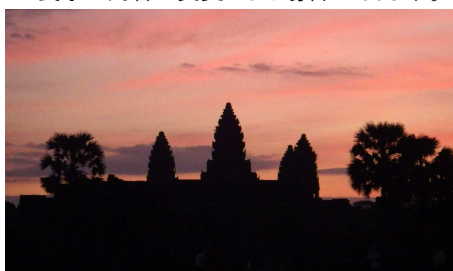
観光庁長官登録旅行業第1668号
社団法人全国旅行業協会正会員

〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目 一閣ビル2階

アンコール遺跡群ウォーキング 6 日間 日程表(暫定)

	日付	都 市	交通	ス ケ ジ ュ ー ル	宿 泊	縛
1	12/19 (土)	新千歳または各地 インチョン シェムリアップ	航空機 送迎車	新千歳または各地(午後)→ソウル・インチョン(夕刻) →シェムリアップ(深夜) 到着後、ホテルへ。	シェムリアップ	一機機
2	12/20 (日)	シェムリアップ ベンメリア ロリュオス遺跡 シェムリアップ	専用車	ホテルで朝食後、シェムリアップ郊外にある“東のアンコール” ベンメリア へ。修復されないまま密林にひっそりと残る石積みの廃墟遺跡に往時の栄華がしのべれます。 ローカルレストランにて昼食 午後、アンコール以前の王都だった ロリュオス遺跡群 (ロレイ、プリアコー、パコン)を観光。 その後、シェムリアップ市内に戻り、ショッピングなど。 市内レストランにて洋風料理の夕食	シェムリアップ	朝 昼 夕
3	12/21 (月)	シェムリアップ アンコールトム アンコールワット シェムリアップ	専用車	●ご希望の方は、オプションにて アンコールワット日の出観賞 へご案内(別料金:お一人様\$10~15 ※参加人数で変動) ホテルで朝食後、 バイヨン・インフォメーションセンター へ。ガイダンスを受けた後、 バイヨン寺院 に移動して、日本の遺跡修復チームスタッフの解説を聞きながら、壮大なレリーフや遺跡修復現場を見学。その後、王宮遺跡の ピミアナカス 、 象のテラス 、 ライ王のテラス などを見学。 市内レストランにてカンボジア料理の昼食 午後、 アンコールワット へ。 第一回廊 の壁面を埋め尽くすレリーフ、微笑みをたたえる デバターの彫刻 、 第三回廊 の急斜の階段など、ヒンドゥー教の壮大な世界をご堪能ください。 アプサラダンスショーを見ながらのビュッフェディナー	シェムリアップ	朝 昼 夕
4	12/22 (火)	シェムリアップ プレア・ヴィヘア シェムリアップ	専用車	四輪駆動車で“ カンボジアのマチュピチュ ”と呼ばれるタイ国境の 世界遺産プレア・ヴィヒア へ(所要:片道3~4時間)。 まだ観光客があまり訪れていない山上の遺跡を探訪。 昼食はハイキング途中でのランチBOXになります シェムリアップ市内へ戻ります。 市内レストランにて中華料理の夕食	シェムリアップ	朝 昼 夕
5	12/23 (水)	シェムリアップ プノン・クーレン バンテアイ・スレイ タ・プローム 東メボン ナイト・マーケット シェムリアップ	専用車	ホテルで朝食後、シェムリアップ郊外の プノン・クーレン へ。寺院を見学し、川の中に彫られた神々の像と清流、滝が織り成す溪流沿いをハイキング(歩程約2時間)。 その後、 バンテアイ・スレイ へ。優美なデバター像やヒンドゥー教の動物神像など、アンコール遺跡群随一の芸術性を誇る彫刻を觀賞します。 ローカルレストランにて昼食 午後、中心部に戻り、アンコールトム周辺に点在する タ・プローム 、 東メボン などの遺跡をめぐる。 ホテルに戻り荷物整理と休憩後、18:00 にチェックアウト。 カンボジア鍋の夕食 夕食後、 ナイト・マーケット を散策(自由散策)して空港へ。 深夜、シェムリアップ→	機 中	朝 昼 夕
6	12/24 (木)	インチョン 新千歳 または各地	航空機	早朝、ソウル・インチョンに到着。 午前、ソウル・インチョン→昼、新千歳または成田		機一

※修復作業など、現地の諸事情により予定の遺跡が見学できない場合もあります。あらかじめご了承ください。
 ※遺跡の中には急な階段を登り下りする箇所があります。動きやすい服装と、歩きやすい靴でご参加ください。
 ※行程順は現地の状況などにより、一部入れ替えとなる場合があります。
 ※食事の内容は変更となる場合があります。



アンコールワットの背後から昇る朝日。日の出観賞ツアーもオプションにてご案内



多彩な調味料や香辛料を使った深い味わいのカンボジア料理



「東洋のモナリザ」など、繊細・優美なレリーフの数々に感動するバンテアイ・スレイ

ここが Point

- 1 現地日本語ガイド同行でアンコールの歴史や建築について解説。特にバイヨン寺院は日本の遺跡修復チームの案内で遺跡修復現場を見学
- 2 アンコールワットなどの中心遺跡はもちろん、バンテアイ・スレイ、ベンメリア、ロリュオスなど郊外の遺跡群もたっぷり観光
- 3 タイ国境の遙かな遺跡プレア・ヴィヒアへ！ まだ訪れる人の少ない秘境の世界遺産を終日観光
- 4 クバール・スピアンでは川中に埋もれる遺跡を見ながら溪流ハイク
- 5 滞在中は全食事付き。多彩なカンボジア料理も味わいます



修復されず、巨樹に侵食されて瓦礫に埋もれるベンメリア遺跡。アニメ「天空の城ラピュタ」の舞台イメージとも言われています



王宮正面に造られた象のテラス。象の鼻を柱に見立てた独特の彫刻は豊かな創造性を物語っています



均整のとれたピラミッド型の造りが印象的な王宮遺跡のひとつ・ピミアナカス



川の中に遺跡が点在する聖地ブノン・クレーンでは清流に沿ってハイキング

幾度となく封鎖されてきた悲劇のクメール遺跡 断崖絶壁に建つ聖なる天空寺院

プレア・ヴィヒア

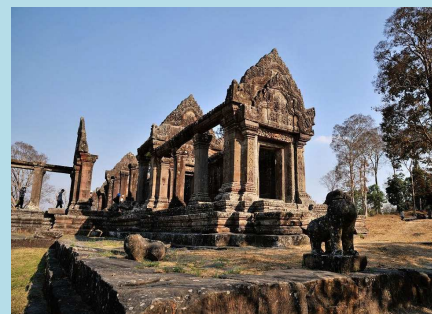
タイとカンボジア国境のダンレック山脈の山上標高 625m に建ち、9 世紀から 11 世紀にかけて歴代の王たちによって増築された壮大なヒンドゥー教寺院遺跡です。2008 年に世界遺産に登録されましたが、タイとの国境紛争や所有地争いなどから何度も封鎖され、なかなか訪れるのが難しい地でした。しかし 2015 年現在はカンボジア領として治安が安定し、貴重なクメール遺跡として今注目されています。柵の無い断崖絶壁の山上から見下ろすカンボジアの大地は絶景で、まさに“ 天空に浮かぶ寺院”。シェムリアップから片道約 3 時間、1 日かけてその見事な展望と遺跡を探勝します。



遺跡南端部の絶壁上からの眺め



長さ 800m の参道に 5 つの塔門があります



レリーフがよく残る第 2 塔門

クメール王朝とアンコール遺跡

クメール王朝は9～15 世紀に存在し、現在のカンボジアの基礎となった王国。その王都として栄えたのがアンコールです。12 世紀初頭、スールヤバルマン2世の時代にアンコールワットなど多くのヒンドゥー教寺院が建てられました。その後、最盛期を迎えたジャヤバルマン7世はヒンドゥー教ではなく仏教を信仰し、アンコールトムを始めとする数々の仏教寺院を建築しました。王の死後、王朝は衰退し、15 世紀にタイのアユタヤ王朝によってアンコールは陥落。都もプノンペンに遷り、寺院群は次第に忘れ去られましたが、16 世紀に再発見され、時の王達により修復や改築がなされました。そして 19 世紀、フランスの探検家、アンリ・ムーオの紹介によって世界に広く知られるようになりました。クメール王朝では王が即位すると新たに寺院を建てる慣わしだったため、アンコールワット周辺には 1000 以上の遺跡が残っています。ヒンドゥー教と仏教を融合させ、独自の文化に周辺の文化を取り入れたアンコール遺跡は、他の東南アジア地域の様式とは一線を画す芸術性と建築美を誇る建造物として高い評価を受けています。

カンボジアの宮廷舞踊 アプサラダンスも観賞



■旅行期間：2015年12月19日(土)～12月24日(木) 6日間

■旅行代金：新千歳・東京・中部・関西 発着同額 **208,000 円**

※新千歳以外発着の皆様は、韓国・インチョン空港にて添乗員と合流・解散になります

■一人部屋追加代金：**25,000 円** ■最少催行人数：5名

■利用予定航空会社：大韓航空 ■食事：朝4回・昼4回・夕4回

■添乗員（ツアーリーダー）：新千歳空港より全行程同行します

■利用予定ホテル：アンコール・ホリディ(シェムリアップ)または同等クラス

●査証（ビザ）：**必要**（必要書類／パスポート、写真1枚）・取得手数料7,500円(実費込み)

●旅券(パスポート)残存有効期間：入国時6ヶ月以上。

●空港諸税、燃油サーチャージは別途申し受けます ※目安30,000円(2015年8月現在)

●旅行中の予期せぬ怪我や事故などに備えるため、海外旅行保険への契約をお願いいたします。

弊社では、AIU 保険会社を取り扱っています。

●現地諸事情により、行程や観光場所の順序入れ替え、変更などがあり得ます。あらかじめご了承ください。

**新千歳空港・宅配
サービス付き！**

ご自宅と新千歳空港間の往復につきまして、荷物の無料宅配サービスをご利用いただけます（航空機の発着時刻によって一部ご利用いただけない場合があります）。ご利用方法の詳細は、最終のご案内書面にてご確認ください。



アンコールワットが描かれたカンボジア国旗

カンボジア・トラベルインフォメーション ～旅の基本情報～

◆正式名／カンボジア王国 ◆言語／公用語はクメール語 ◆宗教／約95%が仏教徒 ◆時差／日本よりマイナス2時間。サマータイムはない ◆通貨・両替／通貨単位はリエル(R)。補助通貨はなし。外国人観光客を相手にするホテル、レストラン、土産店などではUSドルも流通しており、そのまま使用できる場所もある。ただしUSドルの硬貨は流通していない。両替は銀行や両替所、ホテルで行える ◆クレジットカード／一般普及率はあまり高くない。シェムリアップのホテルや高級レストランなど外国人観光客がよく利用する場所では使えるところも増えているが、地方は少ない ◆電圧／220V、50Hz。プラグ形状はA型とC型の複合型が多く、A型、C型、少ないがSE型もある。日本製品を使用するには変圧器が必要 ◆気候と季節／一年を通じて高温多湿で年間平均気温は27～28℃。季節は大きく雨季(5月下旬～10月)と乾季(11月～5月)に分けられる。乾季はほとんど雨が降らず、特に涼季と呼ばれる11月上旬～1月下旬は最も過ごしやすい遺跡めぐりのベストシーズン

ご参加の皆様へ＜旅行条件抜粋＞

お申し込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りください。旅行条件は、パンフレットの内容、条件によるほか、別途お渡しするご旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款によります

■募集型企画旅行契約

この旅行は、株式会社ノマド(以下「当社」という)が企画募集し実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。

■旅行のお申し込み及び契約成立時期

旅行契約は当社が契約の締結を承諾し申込金または旅行代金(お支払い対象旅行代金)を受領した時に成立します。(通信契約の場合を除きます。)

■お申込金(お一人様)

- 旅行代金が50万円以上.....100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満.....50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満.....30,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満.....20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%以上旅行代金まで

■取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下記の金額を取消料として申し受けます。(お一人様)

旅行契約の解除期日	4/27～5/6、7/20～8/31、 12/20～1/7に開始する旅行	左記以外の日に開始する旅行
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降～31日目にあたる日まで	旅行代金の10% (10万円を上限)	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降～3日目にあたる日まで	旅行代金の20%	
旅行開始日の前々日～旅行開始日まで	旅行代金の50%	
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%	

■旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前に(お申し込みの際は当社が指定する期日まで)にお支払いください。

■旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金(この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金(原価の水準の異常な変動に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるもの)に限ります。以下同様とします。)*を含みません。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税・サービス料★お一人様につきスーツケース等1個の受託手荷物運送代金。上記費用はお客様の都合により、一部利用されなくても払い戻しはいたしません。

■旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料金★運送機関の課す付加運賃・料金★クリーニング代、電報電話料、追加飲食代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付けその他個人的性質の諸費用とそれに伴う税金・サービス料★注釈のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

■特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

■旅行条件(抜粋)基準日

この旅行条件は、2015年3月1日を基準としています。又、この旅行代金は、2015年3月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は2015年3月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

■個人情報の取り扱いについて

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社は、[1]当社及び当社の提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内[2]旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い[3]アンケートのお願い[4]特典サービスの提供[5]統計資料の作成、お客様の個人情報を利用させていただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

■その他

旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、こども代金は旅行開始日当日を基準に満2歳以上～12歳未満の方に適用します。また、旅行の中途離団等、お客様の都合で旅行日程を変更する場合は、別途追加手数料等をお支払いいただいた上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場合があります。また、「離団証明書」等の証明書類に署名、捺印等をいただく場合があります。

◎海外危険情報・衛生情報について

「外務省海外危険情報」は「海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp/>)」または、外務省海外安全情報センター(TEL:03-5501-8162/受付時間:外務省閉庁時を除く09:00～17:00)などでご確認ください。

渡航先の衛生状況は「厚生労働省検疫感染症ホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)」でご確認ください。

■旅行企画・実施

株式会社ノマド

〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目8
一閣ビル2階
観光庁長官登録旅行業第1668号
総合旅行業務取扱管理者 田中 譲



■お申し込み・お問い合わせ

TEL011-261-2039 FAX011-261-1998

e-mail: tour@hokkaido-nomad.co.jp

ホームページ<http://www.hokkaido-nomad.co.jp>

フェイスブック:<http://www.facebook.com/sapporonomad>